

【1928-1944年】

年	著者	表題	掲載雑誌等	巻号	ページ	利用場所
1928	武田進平・山縣孝一	愛知演習林, 穴ノ宮道路設計	東大・農・卒論			穴宮
1929	岩野三門	新居町東大演習林の海岸砂防計画	東大・農・卒論			新居
1929	川田正夫	愛知縣品野量水堰堤における流量係数測定について	東大・農・卒論			赤津
1930	高橋昇	収縮堰における流量係数の測定	東大・農・卒論			赤津
1930	東京帝国大学農学部附属演習林	演習林気象年報(昭和三年及其以前)	東大演報	10	I-XXII	穴宮
1931	舟越得三	傾斜地における黒松及びヤシヤブシの根系	東大・農・卒論			赤津・穴宮
1931	水野金二郎	愛知県演習林数成量水堰堤, 流量係数	東大・農・卒論			穴宮
1931	櫻井莊三	収縮堰における流量係数	東大演報	13	1-29	赤津・穴宮
1931	東京大学愛知県演習林	高麗雉ノ人工養殖試験報告	東京大学愛知県演習林		39pp	
1931	東京帝国大学農学部附属演習林	演習林気象年報(昭和四年)	東大演報	13	1-28	東山・穴宮
1931	東京帝国大学農学部附属演習林	演習林気象年報(昭和五年)	東大演報	15	1-30	穴宮
1932	櫻井莊三	強雨と流去量	砂防	26	26-30	赤津・穴宮
1933	大沼省三	愛知県演習林数成量水堰堤における流量係数の測定	東大・農・卒論			
1933	渡部紫朗	東京帝国大学富士演習林並びに静岡県浜名郡新居町付近における風景計画	東大・農・卒論			新居
1934	櫻井莊三	堰堤に依る流量の測定	東大演報	19	1-74	赤津・穴宮
1934	櫻井莊三	荒廢地の復旧と流出量	砂防	36	1-5	穴宮
1934	東京帝国大学農学部附属演習林	演習林気象年報(昭和七年)	東大演報	18	103-141	穴宮
1934	東京帝国大学農学部附属演習林	演習林気象年報(昭和八年)	東大演報	20	207-245	穴宮
1935	生田雍郎	砂防植栽地における蒸発量と気象要素との関係	東大・農・卒論			穴宮
1935	伊藤悦夫	荒廢地造林の立地学的考察	東大・農・卒論			赤津・穴宮
1935	荻原貞夫	砂防植栽地の雨水滲透力	東大演報	21	89-114	穴宮
1935	櫻井莊三	年流出量並びに年流出率と年雨量との関係	砂防	42	57-74	赤津・穴宮
1936	小島完一	降雨時における流出量について	砂防	45	10-21	穴宮
1936	荻原貞夫	林地と裸地における土壤水分に関する一考察	砂防	45	278-285	赤津
1936	櫻井莊三	月流出量と月雨量の関係	砂防	47	425-442	赤津・穴宮
1936	櫻井莊三	雨量階級別にみた雨量, 流出量	砂防	49	535-548	赤津・穴宮
1937	河田五郎	一降雨の流出量	東大・農・卒論			穴宮
1937	櫻井莊三	愛知演習林における流出量測定結果について	東大演報	25	31-68	赤津・穴宮
1939	小島完一	樹冠下における雨量観測	砂防	63	31-38	
1939	荻原貞夫	荒廢地林の蒸発に関する研究	東大演報	26	81-93	穴宮
1940	乾 貞夫	クロススメバチの習性	演習林(東大)	1	82-103	穴宮
1940	小林資春	野溪川における流速について	東大・農・卒論			赤津・穴宮
1940	荻原貞夫	堰堤量水法による時間流量曲線について	東大演報	29	94-122	赤津
1940	大塚道男	穴宮及び数成量水堰堤における増加水量比較	砂防	70	25-28	穴宮
1940	東京帝国大学農学部附属演習林	演習林気象年報(自昭和九年至昭和十四年)	演習林(東大)	3	1-12	穴宮
1941	倉上 靖	瀬戸・多治見附近に特有なる禿禿及び崩壊を論ず	東大・農・卒論			赤津

【1928-1944年】

年	著者	表題	掲載雑誌等	巻号	ページ	利用場所
1941	荻原貞夫	流域内の雨量計算法について	演習林(東大)	3	1-12	赤津
1941	玉木恭一	瀬戸演習林東山流域における雨量の分布とその適性値	東大・農・卒論			赤津
1941	東京帝国大学農学部附属演習林	演習林気象年報(昭和十五年)	演習林(東大)	4	23-69	穴宮
1942	藤井眞一	土壌面よりの蒸発に関する実験	砂防	86	17-25	赤津・新居